



町屋の老舗
明石屋
合名会社 明石屋菓子店

弘化4年(1847年)以来、鹿児島島の郷土銘菓である「軽羹」を永い間作りつづけてきた老舗の菓子店。自然薯(=山芋)をふんだんに使用し羊羹のかたちをした和菓子「軽羹」をはじめ、餅菓子、蒸し菓子など素材の味を最大限に生かし、素朴ながらも繊細で気品あふれる和菓子を展開する。

鹿児島島の郷土菓子軽羹の名店。季節商品の個包装・箱・包装紙・しおりなどのデザインを制作。資材以外でも、Webサイトやスマートフォンのサイトを構築し、Web通販のコンサルティングも担当している。



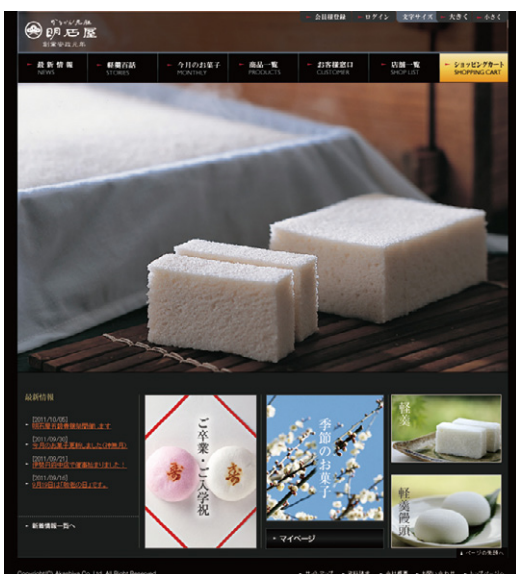
「さくらさくら」 個包装



「大黒餅」 個包装



「一丸」 個包装



Webサイト

企業イメージや伝統/歴史を踏襲させた自社サイトを構築。頻繁に更新作業が発生するページでの簡易更新システムやサイト上で連名で名入れが行えるシステムを導入している。



スマートフォン

スマートフォンの普及に合わせてサイトを構築。Webサイト同様、企業のイメージを踏襲したデザインに加え、スマートフォンならではの機能にも対応。操作性と利便性を追求している。

